



大正だより

平成28年10月31日
台東区立大正小学校
3876-5592

長い歴史の中で しなやかに変化する

校長 片寄 玲子

先日、とある出版局の「辞書・デジタルリファレンス」チーフプロデューサーであり、辞書の編集一筋36年の神永 暁氏のお話を聴く機会がありました。

現在、ものの価値観が多様化し、インターネット等が普及する中で、どんどん、日本語の言葉の本来の意味が変わりつつあるのだそうです。

文化庁では、平成7年度より毎年、「国語に関する世論調査」を実施し、日本人の国語に関する意識や理解の現状を調査しています。その結果から、驚くべきことが分かっています。本来の意味が忘れられ、誤解や勘違いから生まれた本来とは異なる意味がとって代わっているということです。次に例を挙げます。

2011年の調査では、「二つ返事」と「一つ返事」ではどちらが正しいかという問いに対し、「二つ返事」42.9%、「一つ返事」46.4%という結果だったそうです。正しいのは、もちろん「二つ返事」です。

同様に、下の枠囲みの読み方や意味が正しいと思っている人が多いというのが現状です。

「他人事」(ひとごと) 正

「たにんごと」 誤

「押しも押されもせぬ」 正

「押しも押されぬ」 誤

「一段落」(いちだんらく) 正

「ひとだんらく」 誤

「上を下への大騒ぎ」 正

「上や下への大騒ぎ」 誤

「浮き足立つ」(恐れや不安を感じて落ち着きがなくなる) 正

「うきうきして落ち着きがなくなる」 誤

近頃では、誤った意味や読み方であっても、「使う人が増えているから」という理由でそれが市民権を得、掲載する辞書も登場していることを知り、さらに驚かされました。生活の中で、言葉を生き生きと使いこなしてコミュニケーションをとることは、とても尊いことです。言葉の様々な変化は、今に始まったことではなく、長い歴史の中で、日本の言葉は、意味をどんどん変えたり、生まれたり消滅したりして来ています。しかし、実際に自分の一生の中で、「子供のときに習って、常識だと思っていたことが、大人になってみたら当たり前ではなくなっていた」ということに出合ったときには、少なからずショックを受けます。新しい波に乗るにしても、それまでの経緯や変更の理由、元の意味も分かった上で、新しいことを取り入れる姿勢をもちたいものです。

10月26日、大正小学校は創立101周年を迎えました。子供たちには、開校記念日は学校の誕生日であり、卒業生、地域の方など、多くの人々が学校のことを思う大切な気持ちを新たにすると話しました。開校当時とは服装も遊びも変わってきている子供たちですが、学校が創られた頃の地域の方々の思いや、大切に守られてきた伝統を守りつつ、時代の変化に対応できる柔軟な心と体を持ち、活躍してほしいと願います。

大正小学校学芸会に向けて

学芸会委員長 山本 由三代

18日(金)、19日(土)の2日間、大正小学校の体育館は、夢の劇場に変身します。

現在、どの学年も、熱のこもった練習を行っており、各学年の子供たちの雰囲気合った演目に仕上がりがつつあります。

友達と協力して、一つの演目を作り上げていく過程は、子供たちを大きく成長させてくれます。ステージでライトを浴びながら、役になりきる瞬間は一生の宝物になるはずですよ。

また、互いの演目を見合いながら劇を味わうことは、「次の学芸会ではあんな風に演じたい」と、大正の歴史を紡いでいく意識を高めることにもつながります。今回のスローガンは「感動よ みんなへ届け学芸会」です。

ぜひ、保護者の皆様、地域の皆様、お誘い合わせの上、ご来場いただけますよう、よろしくお願いいたします。

学芸会に向けて・6年生

6年児童

6年生が演じることになったのは「ユタと不思議な仲間たち」。この演目は、先生方が紹介した他の2つの劇に比べて、自分は「これだ!」と感じた。また、人間だけではなく、座敷わらしという役があることも、とても良いと思った。

自分たちが演技をし、「思いやり」についても深く、強く考えることができると思う。

“仲間を思いやる”ということのをこれから先も忘れないために、この劇をやるべきだと思った。

6年児童

自分はこの劇に挑戦することを通して、自分たちの演技を見てくれた下級生や自分の家族に、様々なことを想像してほしいと思います。

劇団四季の役者の方たちが演じる動画を見ましたが、私は、最後の座敷わらし達とユタとの別れの場面が心に残りました。

1つ1つの役や演技は難しそうですが、心を込めてできる演目だと思います。みんなで協力して、最後の学芸会を成功させたいです。

11月の目標

「生活目標」友達を大切にしよう

「保健目標」かぜの予防につとめよう

「給食目標」感謝して食べよう

11月の行事予定

- 1日(火) 学芸会特別時間割始
- 2日(水) 就学時健康診断のため5年以外1時頃下校
- 3日(木) 文化の日
- 4日(金) 校外学習1年
委員会活動
- 5日(土) 東京都教育の日
- 7日(月) ランチルーム給食週間(1-2・6-1)
- 9日(水) 避難訓練
- 10日(木) 茶道教室2年
- 11日(金) 代表委員会 地域清掃6年
- 12日(土) P連ビーチボール大会
- 15日(火) 芝生給食3年
- 16日(水) 子ども安全の日
幼小中連携の日のため4時間授業
- 17日(木) 学芸会リハーサル・前日準備
(3, 4年は5時間授業)
- 18日(金) 学芸会児童鑑賞日
金曾木小研究発表のため1~5年4時間授業
6年5時間授業
- 19日(土) 学芸会保護者・来賓鑑賞日
1~5年5時間授業 6年6時間授業
- 20日(日) わいわい交流入谷っ子
- 21日(月) 振替休業日
- 22日(火) 校外学習2年
- 23日(水) 勤労感謝の日 アタックドッジボール大会
- 24日(木) 安全指導・点検
大正幼稚園研究発表のため4時間授業
- 25日(金) クラブ活動
- 28日(月) 運動週間 ~12月9日 国会見学6年
- 29日(火) いたどり研究授業のため4時間授業
- 30日(水) 歯科指導6年

【11月の子ども会予定】

5日、26日(土)
<校庭>13:00~16:30
○ 雨天時中止

大正小学校ホームページ

<http://www.taitocity.net/taishou-es/>

	3時間授業	4時間授業	5時間授業	6時間授業
通常の下校時刻	11:50	13:30	14:50	15:40
特別時程の下校時刻		13:10	14:15	15:05